

**令和6年度青森県特別支援学校技能検定・発表会  
「清掃分野」【基礎コース(テーブル拭き)】指導マニュアル  
(制限時間 5分) ※制限時間を超えた時点で、検定終了となる。**

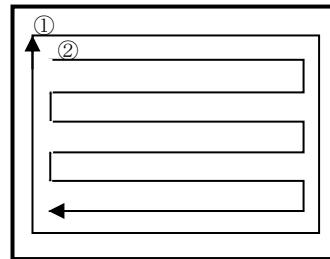
作業項目	イメージ	作業内容	評価内容(★)・指導上の留意点
身だしなみ		<p>※受検者は、受検者待機場所の椅子に座っている状態から始める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・検定員の「□番〇〇学校△△さん」という呼名に対して「はい」と返事をして椅子から立ち、スタートラインに着いて静止する。</li> <li>・検定員の「では始めてください」という合図で開始する。</li> </ul> <p style="text-align: right;">※計測開始</p>	<p>★適切な服装・態度(清掃に取りかかれた受検者のみ、採点の対象とする。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・帽子、頭髪(長い髪は束ねる)が整っている。</li> <li>・上着のボタン、ファスナーが閉まっている。</li> <li>・Tシャツの裾がズボンに入っている。</li> <li>・ベルト通しのあるズボンの場合、ベルトをしている。</li> <li>・ズボンの裾を引きずっていない。</li> <li>・靴ひもは結び、かかとは踏まない。</li> <li>・袖は全て下ろしている。</li> </ul> <p>ただし、タオルをぬらして絞る際は、袖をまくったり、折り返したりしてもよい。</p>

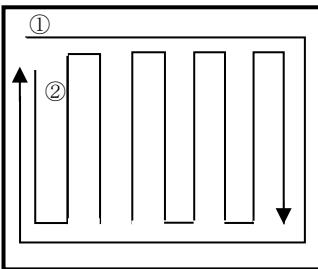
準備			
1 審査員に開始を伝える		<p>①「はい、□番、〇〇学校、△△(氏名)です、始めます」と言って準備を始める。</p>	<p>★審査員に伝わるように開始を伝える</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発語がない場合、拳手・音声機器・タブレット端末等でも可。その際は必ず事前に合理的配慮の申請をする。</li> </ul>
2 作業準備等		<p>②作業表示板を清掃枠の外に立てる。</p>	<p>★作業表示板を所定の位置に置く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・作業表示板は、清掃枠の出入口に向かって左側の清掃枠の端に、表示が見えるように立てる。清掃枠に沿って垂直に立てる。</li> </ul>
3 資機材準備		<p>③タオルの入ったかごを資機材置き場から持つて来て長机の上に置く。</p> <p>④黄タオルと白タオルをそれぞれ長机に広げる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・黄タオルはぬれ拭き用、白タオルはから拭き用とする。</li> <li>・衛生面を考慮し、かごの中に仕切りを付け、乾いたタオルと濡れたタオルが一緒にならないようにする。</li> </ul> <p>★タオルを長机に広げる</p>

作業項目	イメージ	作業内容	評価内容(★)・指導上の留意点
タオルの準備 4 タオルをたたむ		<p>①黄と白のタオルを、それぞれ8つ折りにたたむ。</p> <p>②たたんだタオルをかごに入れ、バケツのところまで移動する。バケツの側にかごを置く。</p>	★8つ折りにする ★タオルの端がそろっている
5 タオルを絞る		<p>③黄タオルをぬらして絞る。</p> <p>④手についた水滴を拭き、タオルをかごに入れる。</p>	★片膝をつく ★腕を伸ばしながら内側に絞る ★水が垂れないようしっかりと絞れている ★立つ前に手の水滴を拭く
テーブル拭き作業 6 入室		<p>①かごを持ち、出入口で「失礼します」と一礼し、入室の挨拶をする。</p>	★挨拶して入室する ・出入口を通る。
7 タオルの持ち方		<p>②机の側にかごを置き、黄タオルを持つ。</p>	・かごは作業の邪魔にならないように床に置く。 ★タオルの開いている方を親指ではさむ ★掌がタオルについている ★指を伸ばしてタオルを持つ  <p style="text-align: right;">&lt;不適切な例&gt;</p> ・タオルの開いている方が小指側にありふちを押さえていない。

作業項目	イメージ	作業内容	評価内容(★)・指導上の留意点
8 ぬれ拭き (1) ふちを拭く		<p>③テーブルのふちを拭く。 ※拭く手順は、持ち手に関係なく、自分から遠い角からスタートしていれば、時計回り、反時計回りを問わない。</p>	★自分から遠い所から一周する ・拭き残しがない。 ・力を入れて拭く。 ・手をついたところは拭き取る。
(2) 中央を拭く	   	<p>④タオルの拭く面を変える。 ※タオルの持ち方は作業項目7を参照</p> <p>⑤中央を拭く。 自分から遠い所から左右に「横・縦・横・縦」の順で手前に向かって拭く。</p>	★タオルの拭く面を変える ★自分から遠い所から ★横・縦・横・縦の順で ★まっすぐに拭く ★拭き跡が重なるように拭く ・拭き残しがない。 ・力を入れて拭く。 ・手をついたところは拭き取る。
9 から拭き (1) ふちを拭く		<p>⑥黄タオルをかごの中に入れ、白タオルを持つ。</p> <p>⑦テーブルのふちを拭く。 ※拭く手順は、持ち手に関係なく自分から遠い所からスタートしていれば、時計回り、反時計回りを問わない。</p>	★自分から遠い所から一周する ・拭き残しがない。 ・力を入れて拭く。 ・手をついたところは拭き取る。

【拭き順：ぬれ拭き】



作業項目	イメージ	作業内容	評価内容(★)・指導上の留意点
(2) 中央を拭く	   	<p>⑧タオルの拭く面を変える。</p> <p>⑨中央を拭く。 自分から遠い所から左右に「縦・横・縦・横」の順で手前に向かって拭く。</p>	<p>★タオルの拭く面を変える</p> <p>★自分から遠い所から ★縦・横・縦・横の順で ★まっすぐに拭く ★拭き跡が重なるように拭く ・拭き残しがない。 ・力を入れて拭く。 ・手をついたところは拭き取る。</p> <p>【拭き順：から拭き】</p> 
10 効率のよい拭き方		<p>⑩タオルをかごに入れる。</p> <p>⑪かごの周囲に水滴が落ちていないかを確認する。落ちていた場合は黄タオルで拭き取る。</p>	<p>★拭き残しがない ★力を入れて拭く ★手をついたところは拭き取る ・水滴が落ちていない場合は、かごの横に掛けた黄タオルをかごの中に入れると。</p>
片付け 11 退室		<p>①かごを持ったまま、出入口で一礼し、室内に向かって「失礼しました」と挨拶をする。</p>	<p>★挨拶して退室する ・出入口から退室する。</p>

作業項目	イメージ	作業内容	評価内容(★)・指導上の留意点
12 片付け		<p>②使用した2枚のタオル(黄、白)を長机に広げる。  ※検定場では水を使えないで、バケツで洗う作業は行わない。</p> <p>③かごと作業表示板を、資機材置き場に戻す。</p>	★タオルを長机に広げる ★かごと作業表示板を資機材置き場に戻す
13 報告		<p>④所定の場所(スタートライン)に立ち、姿勢を正す。</p> <p>⑤「終わりました」と言って終了を伝える。</p> <p><b>※計測終了</b></p>	★審査員に伝わるように終わりの報告をする ・発語がない場合、拳手・音声機器・タブレット端末等でも可。その際は必ず事前に合理的配慮の申請をする。

【会場図】

